

令和5年度

第2回平生町地域協育ネット運営委員会



日時 令和6年2月20日(火) 午後1時30分～
場所 平生町武道館





ひら お ちょう みん けん しょう 平生町民憲章

わたくしたち 平生町民は、ふるさとの美しい
自然と歴史をうけつぎ、明るく住みよいまちづく
りを目指して、次のことに努めます。

わたくしたち 平生町民は

- 1 自然を大切にし 環境をととのえ
美しいまちをつくります
- 1 スポーツに親しみ きまりを守り
健やかなまちをつくります
- 1 思いやりと 感謝の心もち
温かいまちをつくります
- 1 勤労をとうとび 活力にみちた
豊かなまちをつくります
- 1 文化を創造し 若い力を育て
伸びゆくまちをつくります

(昭和60年11月2日制定)

<町の木>くろまつ (地理的、気候的、歴史的にふさわしい木) 忍耐・努力・強靱
<町の花>きく (気品と文化の香り高い花) 誠実・愛情・清楚
<町の花木>つつじ (初夏に躍動する若鯉のような花木) 節制・謙虚・飛躍

令和5年度 第2回平生町地域協育ネット運営委員会 次第

令和6年 2月20日(火) 午後1時30分～

場所：平生町武道館

1 教育長あいさつ

2 会長あいさつ

3 議題

(1) 令和5年度 地域学校協働活動取組実績報告

- ① 運営委員会
- ② 学校支援ボランティア活動
- ③ 中高生ボランティア活動
- ④ 放課後子ども教室等活動
 - i) 放課後子ども教室
 - ii) 放課後児童クラブ
- ⑤ 家庭教育支援活動

(2) 学校運営活動報告

○佐賀小学校

○平生小学校

○平生中学校

(3) 令和6年度の地域学校協働活動取組計画案

- ① 運営委員会
 - ・ 令和6年度平生町地域協育ネット運営委員会(案)について
- ② 学校支援ボランティア活動
- ③ 中高生ボランティア活動
- ④ 放課後子ども教室等活動
 - i) 放課後子ども教室
 - ii) 放課後児童クラブ
- ⑤ 家庭教育支援活動

4 熟議

「地域の方と先生方の良好な関係を築くために」

5 副会長あいさつ

① 運営委員会活動報告

1 運営委員会会議（年２回）

第１回：地域協育ネット事業の年間活動計画、学校運営及び地域連携カリキュラムの発表
熟議「平生町がめざす子どもたちの姿を実現するために
学校・地域が連携してできること」

第２回：地域協育ネット事業の報告、学校運営協議会活動報告

2 地域学校協働活動推進員の委嘱

- （１）各種研修会（Co 会議、佐賀ふれあい教室の準備会、カンガルーチーム会議）への参加と情報共有
- （２）Co 間の連絡調整

3 情報発信

○ 平生町地域協育ネット通信紙「クロッカス」発行（４・６・７・１０・１・２月）

- ・ 内容：取組のねらいや内容の紹介及び活動報告
- ・ 各家庭へ回覧（お知らせ版）
- ・ 学校及び町内施設で掲示
- ・ 保護者への配布
- ・ 教職員への配布

4 研修会

（１）放課後子ども教室年間計画検討会

- ・ 佐賀ふれあい教室検討会
- ・ 友遊スポーツ教室検討会
- ・ 自然体験教室検討会

（２）家庭教育支援チーム会議

- ・ 年間１２回実施

（①4/3 ②5/1 ③5/29 ④6/26 ⑤7/24 ⑥9/25 ⑦10/23 ⑧11/20 ⑨12/18
⑩1/29 ⑪2/19 ⑫３月予定）

（３）山口県教育委員会主催の地域協育ネットコーディネーター養成講座・ステップアップ講座 及び家庭教育アドバイザー養成講座ステップアップ講座の受講

- ・ 家庭教育アドバイザー養成講座…１名参加、１名修了。
- ・ 地域協育ネットコーディネーター養成講座…１名参加、１名修了。

5 その他

コミュニティルームの活用促進

- ・ 研修会等で活用

6 成果と課題

(1) 成果

○ 中高生ボランティア活動の実施

- ・ 社会福祉協議会や各コミュニティ協議会が主催する行事に多くの中高生がボランティアとして参加した。
- ・ 平生町電子申請サービスを活用し、インターネット上で申込ができる仕組みを整えることができた。
- ・ 町お知らせ版を活用して、町内在住の中高生全員へ呼びかけたり、町ＨＰにチラシを掲載したりするとともに、町外の高校の掲示板にチラシを掲示していただくなど、広く広報することで、多くの中高生の参加につながった。
- ・ ２期の活動からは小学校５・６年生にも対象を広げ、小学校段階から地域活動に積極的に関わられるような環境づくりを行った。
- ・ 今年度は２期に分けて全７１の地域活動について募集を行った。

【１期】４７活動 【２期】２４活動

- ・ 小中高生から延べ２３２名のボランティア参加があった。

【１期】１７５名 【２期】５７名

(2) 課題

- 子どもたちの地域活動への参画意識の醸成
- 各学校間の情報共有及び連携の強化
- 放課後子ども教室の活動支援サポーターの担い手の減少
- コミュニティルームの活用促進
- 学校を地域住民の集いの場や学びの場へとするための工夫
- 高等学校等との連携

令和５年度 中高生ボランティア活動【１期】実績

No.	行事	月日	時間	募集人数	場所	参加人数	学校別内訳
1	大野みんなのまつり企画	夏休み期間中（金）	13:30~15:00	上限なし	大野地域交流センター	0 人	
2	佐賀小サマースクール	7/21（金）	8:15~10:00	5人程度	佐賀小学校	2 人	熊毛南高 2人
3	夏の大掃除	7/22（土）	8:00~9:00	10人程度	宇佐木地域交流センター	0 人	
4	佐賀小サマースクール	7/24（月）	8:15~10:00	5人程度	佐賀小学校	2 人	熊毛南高 2人
5	平生小サマーセミナー	7/24（月）	8:30~10:10	20人程度	平生小学校	11 人	平生中 9人 熊毛南高 2人
6	おれんじ図書館作り	7/24（月）	10:00~12:00	5人程度	あいあむ	1 人	熊毛南高 1人
7	佐賀小サマースクール	7/25（火）	8:15~10:00	5人程度	佐賀小学校	2 人	熊毛南高 2人
8	平生小サマーセミナー	7/25（火）	8:30~10:10	20人程度	平生小学校	8 人	平生中 7人 熊毛南高 1人
9	あったかサロン	7/25（火）	13:00~15:00	4人程度	佐賀地域交流センター	0 人	
10	ふるさとサロン	7/25（火）	13:00~15:30	3人程度	宇佐木地域交流センター	2 人	平生中 2人
11	佐賀小サマースクール	7/26（水）	8:15~10:00	5人程度	佐賀小学校	2 人	熊毛南高 2人
12	平生小サマーセミナー	7/26（水）	8:30~10:10	20人程度	平生小学校	12 人	平生中 10人 熊毛南高 1人 柳井高 1人
13	フリースペースあいあむ	7/26（水）	9:30~13:00	3人程度	あいあむ	0 人	
14	我がまちスポーツサッカー教室	7/26（水）	16:00~18:00	10人程度	永大サッカーグラウンド	12 人	熊毛南高 12人
15	平生小サマーセミナー	7/27（木）	8:30~10:10	20人程度	平生小学校	8 人	平生中 5人 熊毛南高 2人 柳井高 1人
16	みんな食堂赤子山	7/30（日）	11:30~14:30	5人程度	宇佐木地域交流センター	0 人	
17	おれんじ図書館作り	7/31（月）	10:00~12:00	5人程度	あいあむ	5 人	平生中 2人 熊毛南高 2人 柳井高 1人
18	ふるさとサロン	8/1（火）	13:00~15:30	3人程度	宇佐木地域交流センター	8 人	平生中 8人
19	フリースペースあいあむ	8/2（水）	9:30~13:00	3人程度	あいあむ	5 人	平生中 3人 熊毛南高 2人
20	親と子の体験教室	8/6（日）	9:00~11:00	上限なし	大野地域交流センター	0 人	
21	夏の学習会（1・2年）	8/8（火）	13:00~15:00	10人程度	平生中学校	6 人	熊毛南高 4人 柳井高 2人
22	あったかサロン	8/8（火）	13:00~15:00	4人程度	佐賀地域交流センター	2 人	平生中 2人
23	ふるさとサロン	8/8（火）	13:00~15:30	3人程度	宇佐木地域交流センター	2 人	平生中 1人 熊毛南高 1人
24	第33回盆踊り大会準備	8/12（土）	9:00~10:30	上限なし	大野地域交流センター	8 人	平生中 5人 熊毛南高 1人 柳井学園高 1人 聖光高 1人

25	フリースペースあいあむ	8/16 (水)	9:30~13:00	3人程度	あいあむ	4人	平生中 3人 熊毛南高 1人
26	ふれあいサロンおおの (スマホ教室)	8/18 (金)	13:30~15:00	上限なし	大野地域交流センター	1人	柳井高 1人
27	盆踊り準備	8/19 (土)	8:00~11:00	5人程度	平生町スポーツセンター	13人	熊毛南高 10人 柳井高 2人 聖光高 1人
28	環境整備作業	8/20 (日)	8:00~10:00	10人程度	佐賀小学校	1人	柳井高 1人
29	あいあむフェスタ	8/20 (日)	10:00~14:30	10人	あいあむ	16人	平生中 14人 柳井高 2人
30	夏の学習会 (1・2年)	8/22 (火)	13:00~15:00	10人程度	平生中学校	4人	熊毛南高 4人
31	あったかサロン	8/22 (火)	13:00~15:00	4人程度	佐賀地域交流センター	2人	平生中 2人
32	ふるさとサロン	8/22 (火)	13:00~15:30	3人程度	宇佐木地域交流センター	5人	平生中 2人 熊毛南高 2人 柳井高 1人
33	フリースペースあいあむ	8/23 (水)	9:30~13:00	3人程度	あいあむ	4人	柳井高 3人 徳山高 1人
34	ワックスがけ	8/24 (木)	8:30~10:00	10人程度	佐賀小学校	12人	平生中 6人 熊毛南高 5人 柳井高 1人
35	ふるさとサロン	8/29 (火)	13:00~15:30	3人程度	宇佐木地域交流センター	3人	平生中 2人 熊毛南高 1人
36	フリースペースあいあむ	8/30 (水)	9:30~13:00	3人程度	あいあむ	0人	
37	あいさつボランティア	9/1 (金)	7:30~7:45	10人程度	平生小学校	0人	
38	あいさつボランティア	9/4 (月)	7:30~7:45	10人程度	平生小学校	0人	
39	あいさつボランティア	9/5 (火)	7:30~7:45	10人程度	平生小学校	0人	
40	あいさつボランティア	9/6 (水)	7:30~7:45	10人程度	平生小学校	2人	平生中 2人
41	あいさつボランティア	9/7 (木)	7:30~7:45	10人程度	平生小学校	0人	
42	佐賀小運動会補助	9/16 (土)	8:30~12:00	10人程度	佐賀小学校	6人	平生中 6人
43	堅ヶ浜地区敬老会	9/16 (土)	10:30~13:00	3人程度	堅ヶ浜地域交流センター	0人	
44	宇佐木地区敬老会	9/17 (日)	8:30~14:00	7人程度	宇佐木地域交流センター	1人	平生中 1人
45	佐賀地区敬老会	9/23 (土)	9:00~14:00	10人程度	佐賀小学校体育館	0人	※中止
46	大星山サイクルフェスタ	10/14 (土)	9:30~13:30	10人程度	柳井紙工駐車場	1人	熊毛南高 1人
47	幼稚園運動会補助	10/21 (土)	8:00~12:00	3人程度	平生幼稚園	2人	平生中 1人 熊毛南高 1人
参加人数合計						175人	平生中 93人 熊毛南高 62人 柳井高 16人 徳山高 1人 柳井学園高 1人 聖光高 2人

令和5年度 中高生ボランティア活動【2期】実績

No.	行事	月日	時間	募集人数	場所	参加人数	学校別内訳
1	町民音楽祭運営	11/5 (日)	12:30~14:30	5人程度	平生町体育館	3人	平生中 3人
2	秋の文化行事花の苗配布	11/5 (日)	12:45~14:00	上限なし	平生町体育館	0人	
3	秋の文化行事片付け	11/5 (日)	15:00~16:30	上限なし	平生町体育館	0人	
4	あいさつ強化週間	11/6 (月)	7:30~7:45	5人程度	平生小正門前	2人	平生中 2人
5	あいさつ強化週間	11/7 (火)	7:30~7:45	5人程度	平生小正門前	2人	平生中 2人
6	あいさつ強化週間	11/8 (水)	7:30~7:45	5人程度	平生小正門前	0人	
7	あいさつ強化週間	11/9 (木)	7:30~7:45	5人程度	平生小正門前	4人	平生中 4人
8	あいさつ強化週間	11/10 (金)	7:30~7:45	5人程度	平生小正門前	4人	平生中 4人
9	防災訓練	11/11 (土)	9:00~12:00	3人程度	佐賀地域交流センター	0人	
10	宇佐木ふれあい祭り	11/11 (土)	10:00~13:00	3人程度	宇佐木地域交流センター	1人	平生中 1人
11	ひらお産業まつり運営	11/18 (土)	9:00~15:00	6人程度	平生町体育館 平生町特産品センター	1人	平生中 1人
12	大野みんなのまつり	11/26 (日)	9:00~13:00	上限なし	大野地域交流センター	0人	
13	赤い羽根共同募金街頭募金	12/2 (土)	9:15~10:45	10人程度	町内各店舗	0人	
14	地域お楽しみ会	12/3 (日)	9:00~11:00	上限なし	大野地域交流センター	4人	平生小 2人 平生中 2人
15	大掃除	12/16 (土)	9:00~10:30	10人程度	宇佐木地域交流センター	3人	柳井高 3人
16	クリスマスパーティー	12/17 (日)	8:00~12:00	5人程度	平生まち・むら地域交流センター	5人	平生中 3人 柳井高 2人
17	交流センター年末大掃除	12/17 (日)	9:00~10:00	3人程度	竖ヶ浜地域交流センター	2人	熊毛南高 2人
18	しめ縄づくり教室	12/23 (土)	9:00~11:30	上限なし	大野地域交流センター	2人	平生中 2人
19	年越しそば配食準備	12/25 (月)	10:00~11:00	3人程度	あいあむ	2人	柳井高 2人
20	年越しそばの配食	12/31 (日)	10:30~11:45	6人程度	あいあむ	7人	平生小 2人 平生中 5人
21	書き初め会	2024/1/6 (土)	9:00~11:00	3人程度	大野地域交流センター	4人	平生中 1人 田布施農工高 3人
22	どんど焼き (まち・むら地区)	2024/1/8 (月)	8:00~12:00	5人程度	平生町スポーツセンター	3人	平生中 2人 柳井高 1人
23	カレンダー整理	2024/1/8 (月)	10:00~11:30	2人程度	あいあむ	2人	平生小 1人 平生中 1人
24	どんど焼き (大野地区)	2024/1/13 (土)	9:00~10:30	上限なし	大野地域交流センター	6人	平生中 1人 柳井高 2人 田布施農工高 3人
参加人数合計						57人	平生小 5人 平生中 34人 熊毛南高 2人 柳井高 10人 田布施農工高 6人

④放課後子ども教室等活動

i)放課後子ども教室

○ 佐賀小学校区

ア 佐賀ふれあい教室 対象者:佐賀小学校全校児童54人

回	月	日	内容・題材	参加児童数	教育活動推進員	教育活動サポーター及び児童クラブ指導員
1	5	17	スナッグゴルフ	35	1	5
2	6	14	紙ひこうき	31	1	4
3	6	28	水鉄砲と水風船	41	1	4
4	7	12	ユニカール	40	1	4
5	9	27	スライムづくり	32	1	4
6	10	25	ネイチャーゲーム	34	0	5
7	11	8	長縄	41	1	4
8	11	22	おかしなスポーツ	37	1	5
9	12	13	おりがみアート（お正月）	32	0	4
10	1	24	実験教室	35	1	2
11	2	14	総合運動会	37	1	3
合 計				395	9	44

◇指導員構成

- ・ 教育活動推進員1名
- ・ 教育活動サポーター8名
- ・ 佐賀児童クラブ指導員3名

◆活動内容

- ・ 教室が始まる前に50分程度、1, 2年生の学習見守りを佐賀児童クラブ指導員と有志の活動サポーターで実施している。
- ・ 必要に応じて、活動日1週間前の月曜日に事前準備を佐賀小学校コミュニティルームで行った。

○ 平生小学校区

イ 自然体験教室【新規】 対象者:平生小学校3年生52人

回	月	日	内容・題材	参加児童数	教育活動推進員	教育活動サポーター
1	5	12	学校内のいきものさがし	20	1	0
2	6	16	動物カードで遊ぼう	17	1	1
3	7	7	夏を楽しむ	21	1	1
4	10	13	秋がやってきた	15	1	0
5	11	10	葉っぱと木の実で遊ぼう	15	1	1
6	12	15	冬がやってくる	17	1	1
7	1	26	冬を楽しむ	12	1	1
8	2	9	春がやってくる	15	1	0
合 計				132	8	5

◇指導員構成

- ・ 教育活動推進員1名
- ・ 教育活動サポーター2名

◆活動内容

- ・ ふれあい工作教室の閉室に伴い、平生小学校3年生を対象とする新規教室を令和4年10月から開始した。
- ・ ネイチャーゲームを通して身近な自然に気づき、自然とふれあうことの楽しさを感じることを目的としている。

ウ 友遊スポーツ教室 対象者:平生小学校4年生62人

回	月	日	内容・題材	参加児童数	教育活動推進員	教育活動サポーター
1	5	31	キンボール	19	1	2
2	6	21	バドミントン	21	0	3
3	7	5	スナッグゴルフ	22	1	2
4	8	24	フェンシング	22	1	3
5	10	4	ユニカール・ナンバーターゲット	23	1	1
6	10	18	タグラグビー	21	1	1
7	11	15	卓球	12	1	2
8	12	6	ソフトバレー	26	1	1
9	1	31	フライングディスク	23	1	2
10	2	21	ドッジビー	27	0	2
合 計				216	8	19

◇指導員構成

- ・教育活動推進員1名
- ・教育活動サポーター6名

◆活動内容

- ・推進員を中心に毎回の活動を行っている。
- ・普段経験できないようなニュースポーツを行うようにしている。

◎総 計

	今年度
実施回数	29
参加児童数	743
教育活動推進員活動人数	25
教育活動サポーター活動人数	68

○ 全町区

エ 児童館クラブ

クラブ	予定日	登録児童数	教育活動推進員	教育活動推進サポーター
おりがみ	毎月第4土曜日	19	2	0
かるた	毎月第1・3土曜日	12	2	0
生花	毎月第3土曜日	15	1	1
琴	毎月第2・4土曜日	5	1	1
合 計		51	6	2

A おりがみクラブ

回	月	日	参加児童数	教育活動推進員	教育活動推進サポーター
1	6	24	16	2	0
2	9	30	13	2	0
3	10	28	12	2	0
4	11	25	11	2	0
5	12	23	11	2	0
6	1	27	11	2	0
7	2	24	10	2	0
8	3	23	14	2	0
合 計			98	16	0

◇指導員構成

- ・ 教育活動推進員2名

◆活動内容

- ・ 教育活動推進員が活動内容を決めている。

B かるたクラブ

回	月	日	参加児童数	教育活動推進員	教育活動推進サポーター
1	5	20	8	1	0
2	6	3	9	1	0
3	6	17	11	1	0
4	7	1	9	1	0
5	7	15	9	1	0
6	9	1	4	1	0
7	10	21	5	1	0
8	11	4	8	1	0
9	11	18	4	1	0
10	12	2	6	1	0
11	12	16	7	1	0
12	1	20	3	1	0
13	2	3	5	1	0
14	2	17	11	3	0
15	3	2	3	1	0
16	3	16	5	1	0
合 計			107	18	0

◇指導員構成

- ・ 教育活動推進員1名

◆活動内容

- ・ 教育活動推進員が活動内容を決めている。

C 生花クラブ

回	月	日	参加児童数	教育活動推進員	教育活動推進サポーター
1	5	20	13	1	1
2	6	17	14	1	1
3	7	15	14	1	1
4	9	16	11	1	1
5	10	21	12	1	1
6	11	18	8	1	0
7	12	16	12	1	1
8	1	20	13	1	1
9	2	17	12	1	1
10	3	30	12	1	1
合 計			121	10	9

◇指導員構成

- ・ 教育活動推進員1名
- ・ 教育活動サポーター2名

◆活動内容

- ・ 教育活動サポーターが活動内容を決めている。

D 琴クラブ

回	月	日	参加児童数	教育活動推進員	教育活動推進サポーター
1	6	10	4	1	1
2	6	24	5	1	1
3	7	8	5	1	1
4	9	9	4	1	0
5	10	14	2	1	0
6	10	28	2	1	0
7	11	11	2	1	0
8	11	25	2	1	0
9	12	9	3	1	0
10	12	23	1	1	0
11	1	13	4	1	3
12	1	27	4	1	3
13	2	10	4	1	2
14	2	24	4	1	3
15	3	9	4	1	3
16	3	23	4	1	3
合 計			54	16	20

◇指導員構成

- ・ 教育活動推進員1名
- ・ 教育活動サポーター1名

◆活動内容

- ・ 教育活動サポーターが活動内容を決めている。

◎総 計

	今年度
実施回数	52
参加児童数	380
教育活動推進員活動回数	60
教育活動サポーター活動回数	29

ii) 放課後児童クラブ

1. 利用状況(登録者数)

	R5.4.1	R4.8.1	長期利用	R6.2.1	
平生児童クラブ	76	72	25	63	(定員:110人)
佐賀児童クラブ	24	25	3	24	(定員: 20人)

2. 活動実績

【平生児童クラブ】

- ・児童館行事や各クラブに参加、合同避難訓練
- ・ハロウィンパーティ、クリスマス会
- ・屋外遊び(一輪車、ドッジボール、縄跳び、鬼ごっこ 等)
- ・屋内遊び(LEGOブロック、将棋、トランプ、オセロ、ぬり絵 等)

【佐賀児童クラブ】


- ・ふれあい教室への参加
- ・誕生日会(毎月)
- ・屋外遊び(サッカー、ソフトバレー、縄跳び、鬼ごっこ 等)
- ・屋内遊び(LEGOブロック、将棋、カードゲーム、ボードゲーム、工作 等)

令和5年度 家庭教育支援チーム活動 評価シート

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	平生町 家庭教育支援チーム (ひらおカンガルー応援隊)
②活動拠点	平生町立平生小学校、平生町立佐賀小学校(令和2年度より活動中) 平生町立平生中学校(令和3年度より活動開始)
③活動範囲	同上 (平生町立平生中学校区)
④組織体制	10 人 家庭教育アドバイザー養成講座修了者9人 (平生小学校運営協議会長、平生小・平生中担当地域コーディネーター兼務…1人、地域学校協働活動推進員、佐賀小担当地域コーディネーター兼務…1人、民生委員児童委員、平生幼稚園担当地域コーディネーター兼務…1人、母子保健推進協議会委員…1人、児童クラブ支援員…1人、元教員…2人、その他…2人)
⑤活動開始年度	令和2年度 令和元年度より立ち上げ準備開始

(2)活動内容について

①活動形態	<p>■保護者等への学びの場の提供</p> <p>■保護者等への地域の居場所づくり</p> <p>■アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援)</p> <p>  <ul style="list-style-type: none"> ■自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ■保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ■その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) </p> <p>□その他()</p>
②活動対象	<p>■乳幼児 ■小学生(低学年) ■小学生(中学年) ■小学生(高学年)</p> <p>■中学生 □高校生以上</p> <p>の子どもを持つ保護者に対する活動を実施</p>
③活動目的	<p>(1)家庭の孤立化の予防</p> <p>(2)家庭教育に関わる問題の発生予防や早期発見</p> <p>(3)保護者に寄り添い傾聴し、子育ての悩みや不安を軽減</p> <p>(4)家庭教育の学びの場などの情報提供や参加の促進</p> <p style="padding-left: 40px;">※ 子育てを考える機会の提供→保護者の意識改革</p> <p>(5)必要な機関への橋渡し(つなぎ役)</p>

<p>④活動内容 ※詳細は別紙</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●登校支援 ●参観日・懇談会・就学時健診等におけるおしゃべり広場 ●子育ての悩みの個別相談対応 ●制服リユース活動 ●子育て講座の開催 ●中学校1年生対象放課後学習支援 ●1年生家庭訪問への同行 ●小学校学期末懇談会時のカンガルーサロン ●広報紙「カンガルーレター」の作成・配布 ●カンガルーチーム会議 ●週一打合せ 																		
<p>⑤活動の成果</p>	<p>◎今年度の活動</p> <p>今年度は新型コロナウイルス感染の影響をほとんど受けることなく、多くの活動を行うことができた。昨年度から実施している制服リユース活動と中学校放課後学習支援については学校等とも連携しながら継続している。また、コロナ禍ではできなかったサロンを今年度は実施し、利用された保護者の方とチーム員との交流を実現することができた。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="vertical-align: top; width: 30%;">4月当初</td><td>カンガルーレター作成・配付（5・12月） チーム紹介（各校職員会議・学校運営協議会・PTA総会） 新1年生登下校支援・給食支援</td></tr> <tr> <td>4月当初～</td><td>登校支援（継続中）</td></tr> <tr> <td>4月下旬</td><td>平生小新1年生家庭訪問への同行</td></tr> <tr> <td>5月中旬～</td><td>平生中学校放課後学習支援</td></tr> <tr> <td>7月中旬～</td><td>制服リユース活動</td></tr> <tr> <td>10月下旬</td><td>就学時健診における子育て講座、チーム紹介 （10/26 平生小、佐賀小）</td></tr> <tr> <td>12月中旬</td><td>学期末懇談会時におけるカンガルーサロン</td></tr> <tr> <td>1月中旬</td><td>平生中学校入学説明会にてチーム紹介 （1/18 佐賀小、1/19 平生小）</td></tr> <tr> <td>2月中旬</td><td>一日入学における下校支援 （2/2 佐賀小、2/7 平生小）</td></tr> </table>	4月当初	カンガルーレター作成・配付（5・12月） チーム紹介（各校職員会議・学校運営協議会・PTA総会） 新1年生登下校支援・給食支援	4月当初～	登校支援（継続中）	4月下旬	平生小新1年生家庭訪問への同行	5月中旬～	平生中学校放課後学習支援	7月中旬～	制服リユース活動	10月下旬	就学時健診における子育て講座、チーム紹介 （10/26 平生小、佐賀小）	12月中旬	学期末懇談会時におけるカンガルーサロン	1月中旬	平生中学校入学説明会にてチーム紹介 （1/18 佐賀小、1/19 平生小）	2月中旬	一日入学における下校支援 （2/2 佐賀小、2/7 平生小）
4月当初	カンガルーレター作成・配付（5・12月） チーム紹介（各校職員会議・学校運営協議会・PTA総会） 新1年生登下校支援・給食支援																		
4月当初～	登校支援（継続中）																		
4月下旬	平生小新1年生家庭訪問への同行																		
5月中旬～	平生中学校放課後学習支援																		
7月中旬～	制服リユース活動																		
10月下旬	就学時健診における子育て講座、チーム紹介 （10/26 平生小、佐賀小）																		
12月中旬	学期末懇談会時におけるカンガルーサロン																		
1月中旬	平生中学校入学説明会にてチーム紹介 （1/18 佐賀小、1/19 平生小）																		
2月中旬	一日入学における下校支援 （2/2 佐賀小、2/7 平生小）																		
<p>⑥活動財源</p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業（事業名：学校を核とした地域力強化プラン ） <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業（事業名： ） <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業（事業名： ） <input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない（自主的に活動を実施） <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 （ ） </p>																		

⑦活動費	令和4年度	令和5年度	令和6年度(見込)	
	1,767 千円	1,550 千円	1,545 千円	
⑧活動の評価	必要性(保護者や学校のニーズに変化があるか。活動を行う必要があるか)			
	■増加	□横ばい	□減少	□かなり減少
	有効性(活動目的の実現に寄与しているか)			
	■十分寄与する	□概ね寄与する	□あまり寄与していない	□できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか)			
	■十分できている	□できている	□あまりできていない	□できていない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか)			
⑨内部評価	A	S 目標を上回る	A 目標どおり	B ほぼ目標どおり
		C 目標をやや下回る	D 目標を大幅に下回る	
⑩判定説明考察 (評価の理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政各課やゆうなん子ども家庭支援センター(ポコ・ア・ポコ)等との情報共有を密に行っており、連携して支援にあたることができている。 ・ 新規事業として行ったサロンでは、利用された保護者の方とチーム員とつながりをもつことができた。子ども連れで懇談に来られている家庭のために、来年度はサロンの会場で託児を行うことを検討していきたい。 ・ 毎朝の登校支援では、チーム員で支援場所を分担して活動しており、終了後にはグループ LINE を活用して情報共有を密に行うことで、別のチーム員が支援に入る際に役立てている。 ・ 新1年生の家庭訪問に同行する活動で、すべての保護者と顔合わせを行うことができおり、保護者との関係づくりにつながった。 ・ 制服リユース活動については、PTA や学校と連携して検討を進め、必要な家庭に必要な支援が届くようにしていく必要がある。 ・ 中学校の放課後学習支援については、学年部との連携を密に行い、参加生徒が増えるよう、検討を進めていきたい。 			
⑪活動の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ、継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 単年度で終了			

外部評価	A	A 大いに寄与している	B 寄与している	C あまり寄与していない
評価委員 意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月のカンガルーチーム会議により、チームメンバーと学校・行政・関係機関との情報交換ができ、それぞれが連携した動きをとることによって効果が現れている。 ・ 朝の登校支援や新入児の下校指導等は、学校としてとてもありがたい。この支援によって救われている子どもや家庭はとても多い。 ・ 懇談会期間中のサロンや制服のリユース活動も家庭支援としてありがたい取組である。 ・ 就学時健診は、チームの取組内容について知るだけでなく、保護者同士が知り合う良い機会となった。長子さんが入学する保護者にとっては、先輩保護者から学校のことを教わることでできる時間になっていた。 ・ 個人懇談会のときのサロンも、知らない保護者同士が子どもの家庭での様子を話す姿が見られた。このような場があり、保護者同士のつながりが生まれることがありがたい。 ・ カンガルー応援隊のメンバーが学校にいらっしゃることで、保護者が気軽に子どもや学校のことを尋ねやすい雰囲気が出ており、保護者と学校、関係機関とのよいパイプ役となっていると感じる。 ・ 生徒の見守りや交通立哨、一年生の学習支援等、教員ではできない部分で助けていただいています。 ・ 情報交換の会議には、学校から行ける範囲で出席させていただいておりますが、生徒の情報を守秘義務のもとにチーム員にお伝えしています。学校と家庭教育支援チームで正しい情報を共有し、支援のいる生徒や家庭に対し、連携して対応できたらと考えています。 ・ 中学校の放課後学習支援におきましては、苦手な部分のサポートをしていただくことで、学習への意欲が変わっていくと思うので、気軽に参加する生徒が増えて欲しいと思います。 ・ 児童・生徒の様々な活動に対して、言葉かけ一つにも注意せねばならず、ご苦労もあることと思いますが、現状のまま継続していただけますようよろしくお願いいたします。 ・ カンガルー応援隊の活動に関しては、個人情報の中からみもあって、私には内部まで詳しくは分らず、踏み込んだ意見は出せませんが、発足当時に比べて今年度の活動はよくできていると思います。予算があればカンガルー応援隊の活動を詳しく書いたチラシ等を回覧板で今以上に発信するのが良いかと思っています。まだまだカンガルー応援隊を知らない方がおられると思います。 ・ 何事も目標を立ててもなかなか達成できないことが多いのに、目標通り達成というのは素晴らしいことです。活動の方向性について見直しの上継続するとありますが、目標を高くせず継続できるような見直しが良いと思います。 ・ よく通勤途中に登校支援の様子を見させていただきながら、いつもほっこりとした気持ちになって、その後職場に行っても相手を思いやる気持ちを心掛けるようになりました。 ・ 応援隊の皆さんが子どもの目線まで膝を落として寄り添う姿は親としてもお手本とすべき姿勢であると感じています。これからもよろしくお願いいたします。 ・ 毎日登校班に寄り添い、一人で登校している子も見逃さずに見守ってくださっている姿にとても感謝しています。子どもの安全が守られていると感じます。 ・ 中学校の放課後学習支援については、小学校から中学校へ進学し、ギャップのある中でご指導していただけることで、学習への安心感も生まれ、学力の向上にもつながっているのではないかと思います。 ・ 制服リユース活動については、子どもの成長は著しく、制服は高額であるため、SDGsの意識も高まり、とても良いと思います。小学校だけでなく、中学校でも呼びかけてみたいと思います。 ・ 核家族化の中、相談できる環境づくりをしてくださっており、保護者としても安心感があり、心強いと感じています。日々の活動に感謝しております。 			

※ 評価委員は評価シート②活動拠点の学校関係者(学校運営協議会代表、保護者代表、校長)

【別紙】

④活動内容の詳細

●登校支援

児童の自立した登校をめざした登校支援を通して、対象児童の保護者との信頼を積み重ね、児童に関する話から子育ての悩みの相談につなげていくことで、保護者を支援する活動。

●参観日・懇談会・就学时健診等におけるおしゃべり広場

参観日・懇談会・就学时健診等、学校に保護者が集まる機会を利用し、保護者同士がお茶やコーヒーを飲みながら、気軽に子育てについておしゃべりできる場を提供することで、保護者同士の横のつながりづくりや子育てによるストレスの軽減につなげていく活動。

●子育ての悩みの個別相談対応

個別に相談を希望する保護者がいれば、平生小学校のカンガルーポケット（相談室）等にて、相談対応することで、保護者の子育ての悩みやストレスの軽減につなげていく活動。

●制服リユース活動

不要になった制服等を回収し、必要であれば補修を行い、新しい制服等が必要な家庭へ提供する活動。

●子育て講座の開催

子育てに関するワークショップ形式の講演会等を開催することで、保護者の学びの場を提供する活動。

●中学校1年生対象放課後学習支援

中学校1年生の希望者を対象に、毎週水曜日の放課後に1時間程度の学習支援を行う活動。学習への苦手意識から不登校傾向となることを予防することと、中学生とチーム員との関係を深め、今後の支援につなげることを目的としている。

●1年生家庭訪問への同行

保護者に「ひらおカンガルー応援隊（以下：応援隊）」の周知やチーム員と保護者の顔つなぎを目的として、1年生の家庭訪問への全戸同行する活動。

●小学校学期末懇談会時のカンガルーサロン

学期末懇談の待ち時間や終了後の時間に気軽に立ち寄ることができる場所を準備し、チーム員と保護者との交流を図る活動。

●広報紙「カンガルーレター」の作成・配布

応援隊の活動状況や子育てに関する情報や学びの場の情報等を掲載した広報紙「カンガルーレター」を作成し、保護者へ配布する活動。

●カンガルーチーム会議

毎月第3火曜日9：00～11：00定期的にチーム会議を開催し、活動状況の確認と振り返り、今後の活動の計画、立案、準備等の打合せ、学校との情報共有等を実施する活動。

●週一打合せ

登校支援をしている当該児童についての支援状況、方針について情報共有等を、毎週、担任、生徒指導主任、チーム代表で実施する活動。

(3) 令和6年度の地域学校協働活動取組計画案

① 運営委員会

1 時期

- ・ 第1回 7月頃 【年間計画説明、各校学校運営及び地域連携カリキュラムの説明】
- ・ 第2回 2月頃 【実績報告、各校学校運営協議会活動報告】

2 実施事業

- ・ 学校支援ボランティア活動
- ・ 放課後子ども教室等活動
- ・ 家庭教育支援活動
- ・ 中高生ボランティア活動

3 地域学校協働活動推進員の委嘱（社会教育法第九条の七第一項）

- (1) 地域の教育課題解決に必要な総合的な連絡調整
- (2) 地域・学校の教育活動への支援や企画、参加促進に関する活動
- (3) 各学校・園担当コーディネーターとの連絡調整に関する活動
 - 定期的に各学校・園に赴き、各学校・園担当コーディネーターと協働、情報共有等を図る。
- (4) 学校運営協議会その他必要な協議体との連携調整に関する活動
 - 各小・中学校のすべての学校運営協議会に委員として参画する。
- (5) その他推進員の設置の目的を達成するために必要な活動

4 情報発信

- (1) 目的
 - ・ 平生町地域協育ネット関係事業について様々な手段により事業説明等を行うことで、効果的な情報発信を行う。
- (2) 実施方法
 - ・ 通信紙「クロッカス」の発行
 - ※ コーディネーター会議（Co会議）により内容検討
 - ・ 掲示物の制作（総会や参観日、PTAバザー等）
 - ・ メール配信システムによるボランティア情報や不審者情報等の発信

5 研修会（地域学校協働活動本部主催）

- (1) 目的
 - ・ 各活動の情報共有と連携
 - ・ 各活動の見直しと促進
- (2) 実施予定
 - ・ 学校運営協議会合同部会
 - ・ 中高生ボランティア部会
 - ・ Co会議
 - ・ 読み聞かせ研修会
 - ・ 放課後子ども教室年間計画検討会（年1回各教室ごと）
 - ・ 家庭教育支援チーム会議（年12回）

② 学校支援ボランティア活動

1 目的

- 地域住民、保護者等による学校支援ボランティア活動の推進

2 学校支援の取組について

(1) 活動内容

- ・ 学習支援活動学習（学習や活動のねらいの共有化等、学校と活動者との打ち合わせ）
- ・ 環境整備活動（学校と家庭、地域連携の活動による）
- ・ 交通安全見守り活動（学校と活動者との連携）

(2) 各学校と活動者のつなぎ役、各学校間のつなぎ役

- ・ 幼稚園・小・中学校担当地域コーディネーター（地域 Co）の配属
- ・ 地域学校協働活動推進員の委嘱（各担当地域 Co と連携して各学校間の情報共有及び連携）

3 活動の一般的な流れ

(1) 学校（地域連携担当教員等）や保護者・地域は、活動の目的や内容を地域 Co に相談

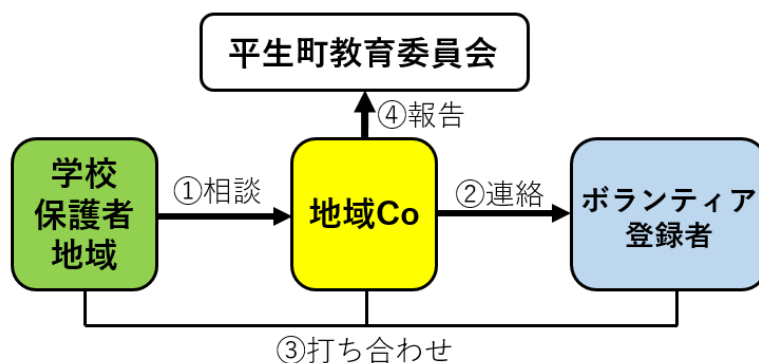
(2) 地域 Co は、関係者に連絡

(3) 学校（地域連携担当教員等）と活動者との打ち合わせ

※ 適宜、地域 Co は、地域学校協働活動本部（教育委員会）へ連絡相談報告

(4) 地域 Co は、地域学校協働活動本部（教育委員会）へ支援者参加人数の報告

(5) 定期的に Co 会議を開き、活動内容の報告や連絡調整、地域課題の共有と解決に向けた協議等を行う。



※⑤定期的にCo会議を開き、情報共有を行う。

4 地域学校協働活動ボランティア参加登録について

(1) 活動者登録（活動依頼する方は登録を基本とする。）

- ・ 本年度活動者を基本（継続者と辞退者の確認）
- ・ 活動内容ごとに登録者を整理
- ・ 来年度の新規活動者受入

(2) 活動者登録者

- ・ 地域学校協働活動本部（教育委員会）にてボランティア活動保険に加入

令和6年度 中高生ボランティア活動について（案）

1 目 的

- （１）自分の意志でボランティア活動を選択し、実行することで生徒の主体性を伸ばす。
- （２）地域貢献をすることで、生徒の自己肯定感や自己有用感の高揚を図る。
- （３）中高生が共に活動し、地域と密接につながりを深めることで中高連携を図るとともに、生徒のふるさと平生を愛する心を育む。
- （４）地域活動の中で中高生と地域の方が交流を深めることで、明るい地域づくりにつなげる。

2 活動主幹

地域協育ネット運営委員会・中高生ボランティア部会

（地域学校協働活動推進員・熊毛南高校・地域コーディネーター・各コミュニティ協議会・社会福祉協議会）

3 対象

平生町立平生中学校 1～3 学年生徒、山口県立熊毛南高等学校 1～3 学年生徒

町内在住の中高生、近隣高校・高専等に在学中の高校生・高専生

平生町立平生小学校・平生町立佐賀小学校の 5・6 年生

4 ボランティア活動期間

令和6年7月下旬～令和7年1月下旬

5 活動概要特色

特色① 子どもにプラス！

中学生・高校生は参加可能なボランティアを主体的に選び、実践することができる。

- ⇒ 生徒の「自主的参加」であることを尊重し、やらされ感ではなく、自分の都合と照らし合わせて参加を決定することができる。
- ⇒ 少人数で活動することにより、地域の方と密にかかわることができる。活動後は自己肯定感や有用感の高まりが期待できる。

特色② 地域（町）にプラス！

地域活動に中学生・高校生が関わることで、人手不足を解消し活性化が期待できる。地域を支え、町を担う若者の育成。

- ⇒ 人口減少や高齢化による人手不足で地域活動が難しくなっている。中学生や高校生の参入で地域活性化が期待できる。
- ⇒ 子どもたちのふるさと愛や地域の担い手としての意識を高めるとともに、これからの町や地域を支える人づくりを図る。

6 実施手順

(1) 第1回中高生ボランティア部会（5月上旬）

- 中高生ボランティア活動について説明・情報交換
- ボランティアニーズのある団体への依頼の準備【1期（7月中旬～10月末）】

(2) ボランティアニーズのある団体への依頼（5月下旬まで）

- 各コミュニティ協議会、社会福祉協議会にて協議の上、ボランティアニーズとりまとめ
- 町内保育園や平生町役場各課等公的機関には社会教育課担当が依頼

(3) ボランティア依頼の集約・募集準備（6月上旬まで）

- ボランティアニーズのある団体からの情報を集約し、部会員へ発送
- 中学生・高校生へのボランティア募集の説明準備

(4) 【1期】中高生へのボランティア募集（6月中旬より）【場所：各学校】

- ボランティアリスト及び中高生ボランティア応募用紙の配布
※インターネット上による申込

(5) 【1期】中高生ボランティア応募とりまとめ（随時）

- 応募状況を事務局にて集約し、部会員へ発送
- ボランティア活動保険（全国社会福祉協議会）への加入
- 参加生徒への詳細連絡内容（集合場所・時間・準備物等）の準備
※ ボランティア実施1週間前には参加生徒へ連絡

(6) 第1回地域協育ネット運営委員会全体会（7月上旬）

- 中高生ボランティア活動についての説明

(7) 【1期】ボランティア実施（7月下旬～10月末）

- ボランティア先の団体からボランティア実施報告書の回収
- 学校へ報告内容の情報提供

(8) 第2回中高生ボランティア部会（8月）

- ボランティアニーズのある団体への依頼の準備【2期（11月上旬～1月末）】
- 1期の活動について情報共有

(9) ボランティアニーズのある団体への依頼（9月下旬まで）

- 各コミュニティ協議会、社会福祉協議会にて協議の上、ボランティアニーズとりまとめ
- 町内保育園や平生町役場各課等公的機関には社会教育課担当が依頼

(10) ボランティア依頼の集約・募集準備（9月下旬まで）

- ボランティアニーズのある団体からの情報を集約し、部会員へ発送

(11) 【2期】中高生へのボランティア募集（9月上旬より）【場所：各学校】

- ボランティアリスト及び中高生ボランティア応募用紙の配布
※インターネット上による申込

(12) 【2期】中高生ボランティア応募とりまとめ（随時）

- ※（5）と同様に実施

(13) 【2期】ボランティア実施（11月上旬～1月末）

- ボランティア先の団体からボランティア実施報告書の回収
- 学校へ報告内容の情報提供

(14) 第2回地域協育ネット運営委員会全体会（2月中旬）

- 中高生ボランティア活動の検証と評価

(15) 第3回中高生ボランティア部会（全体会後に実施）

- 全体会での検証と評価を受け、来年度に向けての準備

	コミュ協・社協	小・幼C○	中C○・高	教育委員会
4月				部会準備 各校へ事業説明
5月	第1回中高生ボランティア部会			
	<ul style="list-style-type: none"> ・各団体からのボランティア募集依頼を集約 ・中高生への応募用紙等準備（教委） 			
6月			ボランティア募集	応募一覧を部会員へ発送 保険加入の手続き
7月	第1回地域協育ネット運営委員会			
	中高生ボランティア活動【1期（7月～10月末）】			
	<ul style="list-style-type: none"> ・1週間前までには参加中高生へ詳細事項連絡 ・実施報告書の作成・提出（教委へ） 			
8月	第2回中高生ボランティア部会			
9月				
10月			ボランティア募集	応募一覧を部会員へ発送 保険加入の手続き
11月	中高生ボランティア活動【2期（11月上旬～1月末）】			
	<ul style="list-style-type: none"> ・1週間前までには参加中高生へ詳細事項連絡 ・実施報告書の作成・提出（教委へ） 			
12月				
1月				
2月	第2回地域協育ネット運営委員会・第3回中高生ボランティア部会			
3月				

7 依頼ボランティア内容

- (1) ボランティアニーズのある団体（ボランティア先の団体）は各コミュニティ協議会（各地域交流センター利用団体）、社会福祉協議会（社会福祉協議会登録団体）、及び町内保育園、平生幼稚園、平生小学校、佐賀小学校、平生中学校、熊毛南高校、平生町役場各課など公的機関を対象とする。
- (2) 生徒が手伝いできるものを内容とし、公共性があるものとする。
- (3) 生徒が参画または企画運営して活動することを奨励する。
- (4) 実施は週休日や祝日も含め、生徒のボランティア活動が可能な日中時間とする。

8 申込方法

- ・平生町電子申請サービスを利用し、インターネット上で申し込みを行う。
- ・募集チラシにQRコードを添付し、いつでも申し込みができるようにする。
※募集チラシについては、近隣の高校・高専にも掲示していただき、協力を依頼。

9 移動手段

生徒の移動手段は徒歩または自転車を基本とする。自家用車（保護者）またはバス等の公共交通機関（但し、自費）も可とする。

※ 移動手段については指定しない。生徒・保護者の判断とする。

10 保 険

参加生徒は「ボランティア活動保険（全国社会福祉協議会）」に加入すること。

- ・補償期間：加入日の翌日～令和7年3月31日
- ・保 険 料：1人あたり年間350円
※ 中高生の負担はなし。費用は町費負担。
- ・保険対象：通院保険、入院保険、賠償責任保険（対人・対物）

11 その他

- (1) 生徒はボランティアと学校活動（部活動を含む）が重なった場合は、学校活動を優先することとする。
- (2) ボランティアニーズのある団体はボランティア参加者が0人になることや当日になって急に参加できなくなることもあることを承諾の上でボランティアリストへ記載していただく。

④ 放課後子ども教室等活動

i) 放課後子ども教室

1 目的

放課後の子ども居場所づくり

2 取組

(1) 佐賀小学校校区

ア) 佐賀ふれあい教室

- 日 時 水曜日(4, 8, 3月を除く) 年11回 15:00～16:00
※ 1, 2年生は14:00～14:50 放課後学習見守り(理科室)
- 場 所 佐賀小学校(内容によって決定)
- 対象児童 1～6年生の希望者(事前に申し込んだ児童)
- 教育活動推進員(コーディネーター) 1名
- 教育活動サポーター(指導者) 7名

(2) 平生小学校校区

イ) 自然体験教室

- 日 時 月曜日(4, 8, 3月を除く) 年9回 15:00～16:00
- 場 所 平生小学校 グラウンド
- 対象児童 3年生の希望者(事前に申し込んだ児童)
- 教育活動推進員(コーディネーター) 1名
- 教育活動サポーター(指導者) 2名

ウ) 友遊スポーツ教室

- 日 時 水曜日(4, 3月を除く) 年10回 15:00～16:00
- 場 所 平生小学校 体育館
- 対象児童 4年生の希望者(事前に申し込んだ児童)
- 教育活動推進員(コーディネーター) 1名
- 教育活動サポーター(指導者) 6名

(3) 全町区

エ) 児童館クラブ

- 場 所 平生町中央児童館
- 対象児童 町内1～6年生の希望者
- 教育活動推進員(コーディネーター) 1名
- 教育活動サポーター(指導者等) 4名(生花1名、琴3名)

クラブ名	活動実施日	活動時間
おりがみクラブ	1, 2年生毎月第4土曜日	10:00～11:00
かるたクラブ	2～6年生毎月第1・3土曜日	10:00～11:00
生花クラブ	2～6年生毎月第3土曜日	14:00～15:00
琴クラブ	3～6年生毎月第2・4土曜日	14:00～15:00

ii) 放課後児童クラブ

1. 名称

平生児童クラブ	平生中央児童館	1～6年生対象	定員：110名
佐賀児童クラブ	佐賀小学校	1～6年生対象	定員：20名
2. 目的

保護者が就労などのため不在の家庭に代わって、小学校の児童を下校後一定時間お預かりするところです。

支援員が見守りながら、家庭で過ごすのと同じように、宿題をしたり、おやつを食べたり友達と遊んだりします。
3. 対象者

小学校の児童で、下校後、家庭外労働や疾病等で家族が不在の家庭。
4. 開設日時

4月1日～3月31日
 （祝日・日曜日・8月13日～8月16日・12月29日～1月3日を除く）
 授業終了後～午後6時
 土曜日・長期休業中・学校の休業日 午前8時～午後6時
 ※就労時間や通勤などの都合で、延長保育を希望される人は、午後6時30分までお預かりします。
5. 負担経費

4,000円／1か月（ただし、8月は5,000円）
 延長保育料 1,000円／1か月（児童1人当たり）
6. 申込・問合せ先

町役場 町民福祉課こども班 （TEL：0820－56－7113）

7. 利用状況 （各年度：4月1日現在）

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
平生	100	100	107	107	111	110	98	79	65	75	76
佐賀	13	8	13	12	13	16	21	21	20	25	24

⑤ 家庭教育支援活動

1 目的

- (1) 家庭の孤立化の予防
- (2) 家庭教育に関わる問題の発生予防や早期発見
- (3) 保護者に寄り添い傾聴し、子育ての悩みや不安を軽減
- (4) 家庭教育の学びの場などの情報提供や参加の促進
 - ※ 子育てを考える機会の提供→保護者の意識改革
- (5) 必要な機関への橋渡し（つなぎ役）

2 家庭教育支援チーム

「ひらおカンガルー応援隊」 支援員（チーム員）10名

※ 支援員は山口県教育庁地域連携教育推進課主催の家庭教育アドバイザー養成講座及びステップアップ講座修了者及び受講者からなる。

3 活動内容

- (1) 子育て相談対応
- (2) 児童支援（登校支援、下校支援、1年生の給食支援、昼休み支援）
 - ・保護者との信頼を構築
- (3) 家庭訪問の同行及び訪問型家庭教育支援
 - ・小学1年生の家庭訪問への同行
 - ・地区担当による1年生のお宅へ訪問を通して保護者との関係づくり
- (4) 参観日、懇談会、就学時健診等における「おしゃべり広場&託児」の開設
 - ・子育てについて気軽におしゃべりや相談ができる場の提供
- (5) 中学校1年生対象放課後学習会
- (6) その他
 - ・制服リユース活動
 - ・学期末懇談会等におけるカンガルーサロン
 - ・学校の講演会等で託児室を開設
 - ・中学校における「子育て広場」の開設（中学生と乳幼児のふれあい）

4 活動対象学校

平生小学校、佐賀小学校、平生中学校

5 活動拠点

平生小学校（カンガルーポケット）

6 連携を必要とする機関

学校、PTA、学校教育課（SSW、SC）、保健センター、子育て包括支援センター（保健師）、母子保健推進協議会、町民福祉課（主任児童民生委員）、ポコ・ア・ポコ、児童相談所等

7 その他

- (1) 保険の加入（保護者や託児の児童等）
- (2) プライバシーの確保（守秘義務の遵守）
- (3) SSW研修会の実施（SSWとの連携及び保護者とのトラブルの対処法等）
- (4) 予算確保や支援員及び職員の人的確保

平生町地域協育ネット運営委員会設置要綱

(目的)

第1条 心豊かでたくましい子どもを社会全体で育むため、学校・家庭・地域が相互に連携し、学校における教育活動への支援（学校支援地域本部事業）及び放課後や週末、長期休業日における子どもの安全で安心できる居場所づくり（放課後子どもプラン）を推進することを目的として、平生町地域協育ネット運営委員会（以下「委員会」という）を設置する。

(活動内容)

第2条 委員会は、前条の目的を達成するために、次に掲げる事項を行う。

- (1) 平生町における学校支援地域本部事業及び放課後子どもプラン推進事業実施方法のあり方の提起及び検討
- (2) 各事業関係団体の連携の促進
- (3) 各事業実施後の検証及び評価
- (4) その他前条の目的の達成のために必要な活動

(委員)

第3条 委員会は、第1条の目的達成に関する団体の代表者、行政関係者、学校教育関係者、PTA関係者、識見のあるものを委員として構成する。

(任期)

第4条 委員の任期は毎年4月1日から翌年3月31日までの1年とする。ただし、任期途中で役員となった者の任期はその残任期間とする。

(役員)

第5条 委員会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 1名

第6条 会長及び副会長は、委員の互選により選出する。

第7条 役員の職務は次の通りとする。

- (1) 会長は、会務を総理し本会を代表する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長がその職務を遂行できない場合これを代行する。

(会議)

第8条 委員会の会議は、会長が招集し議長を務める。

(部会)

第9条 委員会は、第2条に掲げる所掌事項を円滑に進めるために、学校運営協議会合同部会及び中高生ボランティア部会を置くこととする。

(庶務)

第10条 委員会の庶務は、町民福祉課・教育委員会社会教育課において処理する。

第11条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は会長が定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成23年10月14日から施行する。
- 2 この要綱は、平成25年2月8日から施行する。
- 3 この要綱は、平成29年4月1日から施行する。
- 4 この要綱は、令和4年4月1日から施行する。